

広島県営高陽住宅 2 号館樹木剪定等委託事業仕様書

- 1 業務名 広島県営高陽住宅 2 号館樹木剪定等委託事業
- 2 業務期間 契約締結の日から令和 8 年 3 月 31 日
- 3 業務目的 広島県営住宅敷地の所用の植栽整備

広島県（以下「発注者」という。）が広島県県営住宅設置、整備及び管理条例平成 9 年条例第 13 号）第 3 条に基づき設置した県営住宅等のうち所定箇所の植栽整備を、委託契約に基づく受託者（以下「受注者」という。）の専門技術等により効果的に行う。

なお、個別箇所での実施指示は、発注者との指定管理委託契約に基づき日常的な当該植栽管理を行う施設管理者（以下同じ。）が行う。

（発注者及び施設管理者の連絡先については 6 参照）

- 4 業務内容 次表箇所における所用作業

箇所(全 4 箇所)	対象	作 業	備 考
広島県営高陽住宅 2 号館付近	生垣刈込・下刈 ・枝落とし	剪定 (下刈)	要交通規制 (法面雑草等は下刈)
うち 2 号館-1	枝落とし (高木 1 本)	剪定	図 02-1-1 等参照 法面下生垣撤去・復 旧可
37 号館付近		伐採 剪定	(伐採等作業地の一部 に募集停止等に伴う 県による入域制限有)
うち 37 号館-1	伐採(樹木・ツタ)	伐採	図 37-1-1 等参照
37 号館-2	枝落とし	剪定	図 37-2-1 等参照
80 号館付近		剪定	保安林指定有
80 号館-1	剪定 (樹木)	剪定	図 80-1-1 等参照

備考 各箇所及び標準地((4)参照)の位置については別図参照。

- (1) 共通 運搬路又は車両駐車場所として道路等を使用するときは、積載物の落下等により、路面を損傷し、あるいは汚損すること、及び、高さがある積載物により、上空の架空線施設を損傷することのないようにするとともに、特に入居者その他周辺住民に損害を与えないよう留意すること。
伐採等作業地（上記の道路等使用箇所を除く。）は県有地に限る。なお、境界線付近等について、標識等から疑念がある場合等は、施設管理者に確認させること。

作業上、入居者の専用使用部分への入域は原則として避けること。ただ

し、作業上、入域等（入室を含む。）が必要又は適切と認められる場合は、施設管理者を通じ関係入居者の了解を得た後に入域等を行うものとする。なお、37号館の入域制限部についても、この例による。

受注者は、業務中における安全の確保をすべてに優先させ、労働安全衛生法等関連法令に基づく措置を常に講じておくものとする。特に、2号館や37号館箇所の高所作業時には、作業区画への作業関係者以外の進入立ち入りを防止するため封鎖するとともに、作業標示板等の必要な対策を講ずるとともに、ヘルメットや安全ベルト等の着用を徹底し、作業者自身の安全を確保すること。

その他、受注者が既実施の同種作業での経験上、本仕様又は施設管理者の指示以上に効果的又は適切と考えられる安全対策等がある場合、施設管理者に受注者の通常の体制内で可能な範囲で、提案をすること。特に、植栽等植物に病気・害虫等がある場合、その他特定外来生物等の他エリアに被害が拡大する可能性のある状況が疑われる場合は、至急かつ正確に当該提案をすること。

(2) 外部折衝

保安林指定のある箇所については、当該作業に係る保安林所管部署(県)の許可を得たことを確認の上、当該許可の条件内で業務を行うこと。

要交通規制の箇所については、交通の安全について施設管理者及び所轄警察署と打合せを行うとともに、道路標識、区画線又は道路標示等により適切な安全対策を講じた状態を確保すること。なお、上記車両駐車場所として道路等を使用するときもこれに準じ配慮すること。

2号館-1箇所の伐採作業等、高所作業車の設置場所の確保に必要な場合は、当該設置場所付近の生垣等植栽撤去（街路樹の損傷・撤去は不可）及び復旧を行う方法を採用することができるが（植栽撤去等を行わず、別の高所作業方法を採用してもよい。）、植栽撤去等を行う場合は、当該生垣等の管理者・所有者等の許可を要する。おって、その選択予定方法の概要については、入札参加資格確認申請書等に併せて提出すること（様式自由）。

なお、これらの外部折衝時に係る所管警察署、保安林所轄部署(県)及び市等道路管理者への届出等（37号館の入域制限部の管理者への連絡等を含む。）は、原則として受注者が行うこととする。ただし、これら連絡先が不明な際の調査、並びに届出等が施設管理者又は発注者が行った方が効果的である場合の当該届出等を、受注者が施設管理者又は発注者に求める場合は、施設管理者及び発注者は誠意を持って支援するものとする。

- (3) 伐採 対象樹木以外の立木を損傷しないよう注意すること。
かかり木はそのまま放置せず、地面に引き落としてから次の作業を行うこと。
伐倒木について、必要に応じて後続作業の支障とならない箇所に集積するか、集積困難なものは移動等しないように等高線に平行に存置するなど、入居者その他周辺住民の安全が確保されるよう配慮すること。
- (4) 剪定 剪定の程度については、強剪定（弱剪定に加えて、樹形の整姿を目的として主枝及び主枝に準ずる枝の切除を行うもの）とする。具体的には、標準地の実施状況に準じること。ただし、受注者の専門的知見から作業に前後し緑陰の確保不足、腐朽菌による樹木の損傷、若しくは埋設物又は根上り等による倒伏の危険があると認められる場合は、施設管理者に指摘し指示を受けること。
- (下刈) 笹、雑草、灌木、つる類等植栽木の生育に支障となる地被物を地際から刈払うこと。
刈払い物については、植栽木を覆わないよう、植栽木の列間に存置すること。
下刈り作業に当たっては、植栽木を損傷しないよう注意し、特に植栽木の周囲の刈払いには、植栽木の根元に下刈鎌又は下刈機の刃部が向かないよう、植栽木の外側の方向に刈り払うこと。
- (枝落とし) 枝の切断に当たっては、樹幹に平行かつ平滑に切断すること。
枝落しに当たっては、樹幹の形成層を損傷しないよう留意し、葉量が多く作業途中で裂ける恐れのある枝は、一旦途中で切断した後、更に仕上げ切断する等の方法によること。
古枝で先端部が大きなこぶとなっているもの、又割れ腐れ等がある場合は、古枝の途中によい方向の新生枝を見つけ、その部分から先端部を切り取るものとする。ただし、受注者の専門的知見から植栽管理上より適切な手法が考え得る時は、作業に先立ち施設管理者に提案すること。

5 業務実施報告等

- (1) 契約後、業務計画書を事前に施設管理者に提出し承認を受けること。この場合、業務計画書には次の事項について記載しなければならない。ただし、少量の剪定委託業務等、簡易な作業については、施設管理者の承諾を得て記載内容の一部又は全部を省略することができる。

なお、当該承認を受けた業務計画書の写しを、発注者に送付すること。

ア 作業概要

イ 作業計画表（年間計画工程表）

ウ 現場組織表（現場代理人、主任技術者、施設管理者窓口及び県窓口並びにその連絡体制（緊急時の体制を含む。）を明確にすること。）

エ 安全管理対策

オ 主要機材、資材

カ 作業方法（車両配置・交通規制等含む。）

キ 作業管理計画（工程管理、品質管理、写真管理）

(2) (1)とは別に、作業実施日を施設管理者と調整の上、毎回概ね作業1週間前に作業計画書（作業内容、作業場所、使用機材、業務時間、駐車台数、駐車場所等記載のもの）を提出し、施設管理者の承認を得ること（提出方法はメール又はFax等適宜の方法でよい）。

(3) 作業完了後（箇所毎及び全業務）、作業状況（作業前、作業中、作業終了後）の写真及び作業日誌を添付した作業完了報告書を施設管理者に閲覧させ、確認した旨を記載（又は書面を添付）させた上で、発注者に提出すること。

なお、受注者が箇所毎の部分払を請求する場合、当該箇所に係る作業完了報告書及びこれに係る請求書の提出をもって支払い手続きを行うため、当該箇所の作業完了後は早期に提出すること。

また、作業完了報告書及びこれに係る請求書は、発注者に提出すること。（したがって、発注者への既定提出物は(1)項及び本(3)項の2種となる。）

(4) 発注者又は施設管理者の指示があったときは、受注者は作業の進捗、労務者の就業、材料の搬入、使用機材、天候等を示す作業日誌等所用の資料を作成し、随時の作業報告として提出すること。

6 連絡先等

発注者 広島県 土木建築局住宅課住宅管理 G

電話 (082)513-4171 Fax (082)223-3551

Mail dojutaku@pref.hiroshima.lg.jp

※ 37号館の入域制限部の管理者は、作業に応じ県から情報提供する。

施設管理者 広島県ビルメンテナンス協同組合 県営住宅管理グループ

（高陽住宅の指定管理者）

電話 (082)261-7819 Fax (082)261-7827

Mail kenei.hiroshima@midori-gr.com

（同 高陽事務所 電話 (082)842-6200 ）

※ 2号館箇所法面下道路（高陽中央通り 県道37号線）道路管理者

広島市安佐北区役所 維持管理課

7（参考）別図一覧

全箇所等位置図

（2号館-1 関係）

02	-1	-1	箇所図		
02	-1	-2		作業イメージ	
02	-1	-3			現状（剪定対象高木）
02	-1	-4		作業イメージ	
02	-1	-5		作業イメージ	
02	-1	-6			作業記録

（37号館-1 関係）

37	-1	-1	箇所図		現状
37	-1	-2			

（37号館-2 関係）

37	-2	-1	箇所図	※兼 37-1-1	現状
37	-2	-2		作業イメージ	
37	-2	-3			作業記録

（80号館-1 関係）

80	-1	-1	箇所図		
80	-1	-2	箇所図（航空写真）		
80	-1	-3			現状
80	-1	-4		作業イメージ	作業記録